

3月は穴水高校の卒業式から始まり、町立学校3校の卒業式、そして石川職業能力開発短期大学の卒業式に出席しました。短期大学の卒業式は本来穴水町で行われるはずでしたが、震災の影響でキャンパスが使えず、魚津市で開催されました。卒業式はそれぞれの学校らしさが感じられ、卒業生のみなさんの記憶に残る素敵な式典になったことと思います。震災から1年と3ヶ月が経過しました。昨年できなかったことが少しずつ復活、再開してきています。地域のお祭りや行事、学校行事など、少しずつですが震災前に戻りつつあります。

仮設商店街スマイルマルシェを中心に行われた「復興にぎわいかきまつり」にも多くの方々にお越しいただき、「楽しみにしてました」「来るのができて良かった」「来るきっかけになりました」等々のお声をいただきました。また、開催にあたり多くの方々にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

復旧作業と同時進行で、今年度はこうしたイベントを数多く開催することで、町中の活気を作ること、交流人口を増やすことに努めてまいります。

吉村家でも、昨年の2月に予定していたできていなかった、父と母の法要を先日、執り行いました。昨年ずっと気にはなっていたものの、なかなかできずにいました。ようやく実施できて、少しほっとしています。あとは、今年のお盆までにお墓の復旧ができるかどうかです。わが家の復興も道半ばです。